

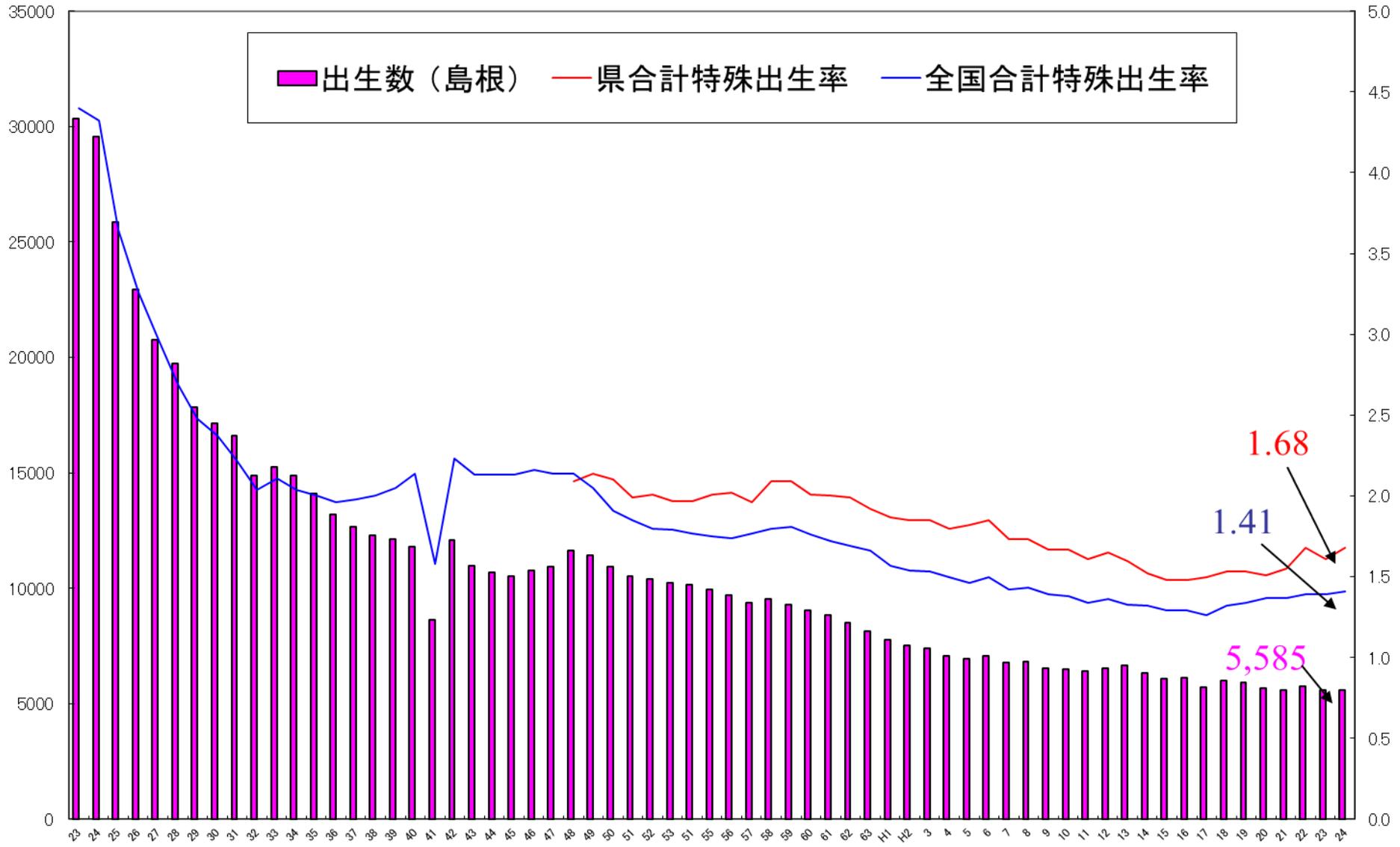
少子化の現状と県の取り組み

平成25年10月28日

島根県健康福祉部
青少年家庭課少子化対策推進室



■ 出生数と合計特殊出生率の推移 (H24人口動態統計(確定数)[厚労省])



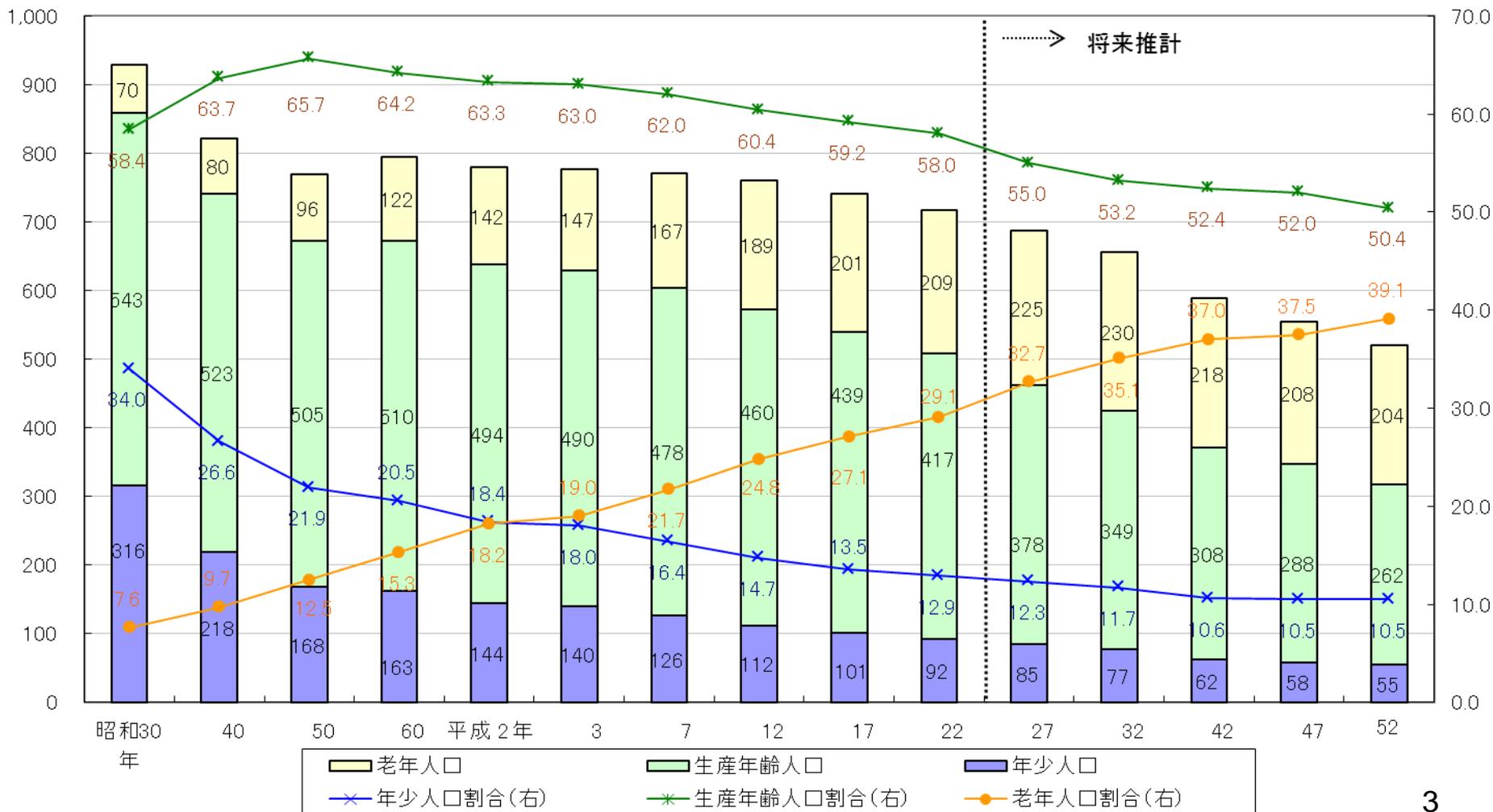
■ 年齢階級(3区分)別人口・年齢構造指数

○平成3年に老年人口が年少人口を上回り(国は平成9年)、少子高齢化が進行

(千人)

(%)

※出典: 国勢調査, 国立社会保障・人口問題研究所公表データより



■ 島根県の少子化の要因

1. 親となる若い世代が減っていること。
2. 親となる世代の結婚が遅くなったり、結婚しない人が増えていること。
3. 子どもを育てることに不安や負担を感じる人が多いこと。

■親となる若い世代の状況

【女性】5歳階級別人口の推移

	H17	H22	増減率
20～24歳	16,186	13,484	▲16.7%
25～29歳	19,288	16,347	▲15.2%
30～34歳	21,967	19,231	▲12.5%
35～39歳	19,316	21,685	+12.3%
40～44歳	20,508	19,187	▲6.4%

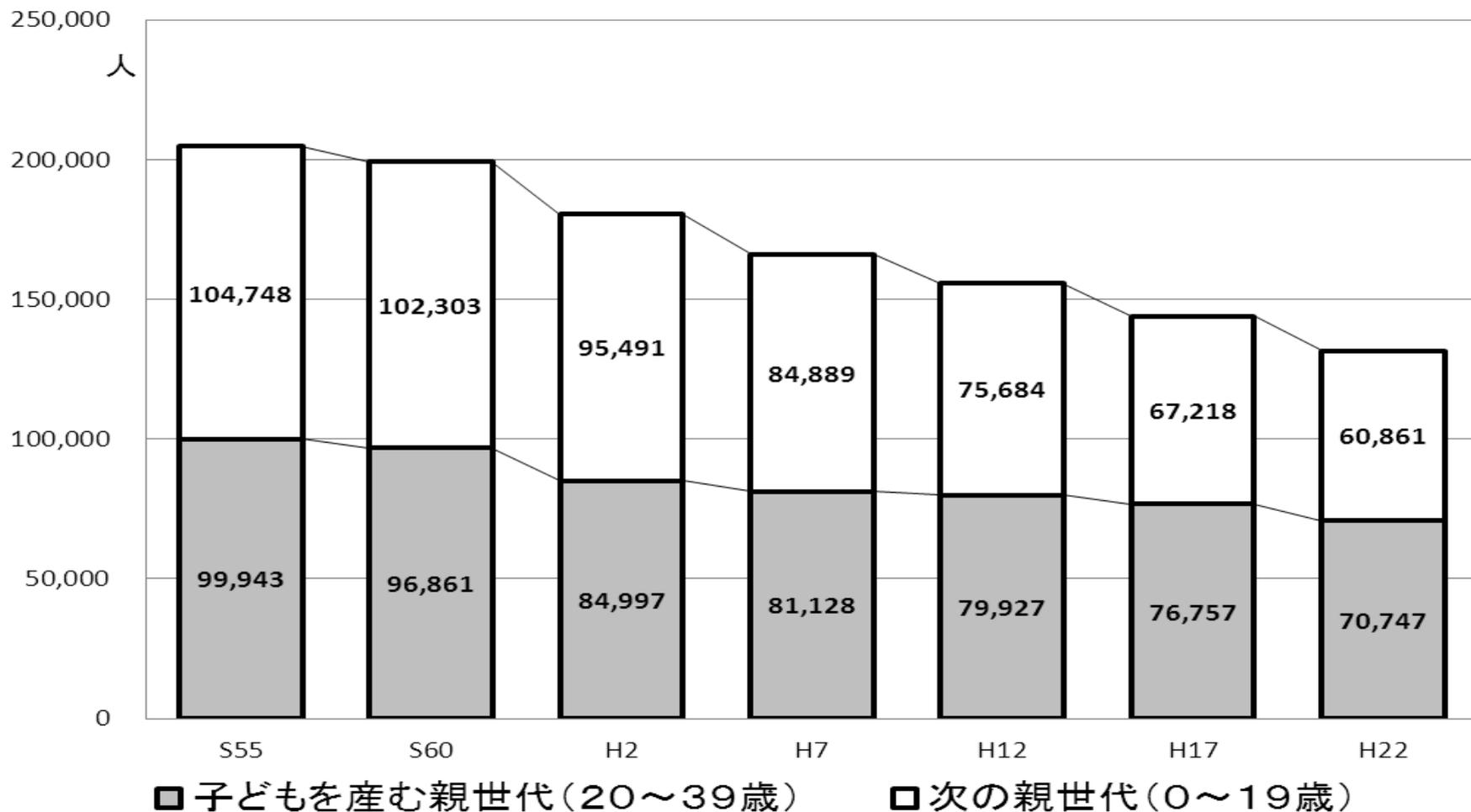
【男性】5歳階級別人口の推移

	H17	H22	増減率
20～24歳	16,239	13,464	▲17.1%
25～29歳	19,844	16,779	▲15.4%
30～34歳	22,314	20,414	▲8.5%
35～39歳	19,318	22,758	+17.8%
40～44歳	19,921	19,583	▲1.7%

■子どもを産む親世代(女性)の推移

○20～39歳の減少 S55→H22 ▲29.2%

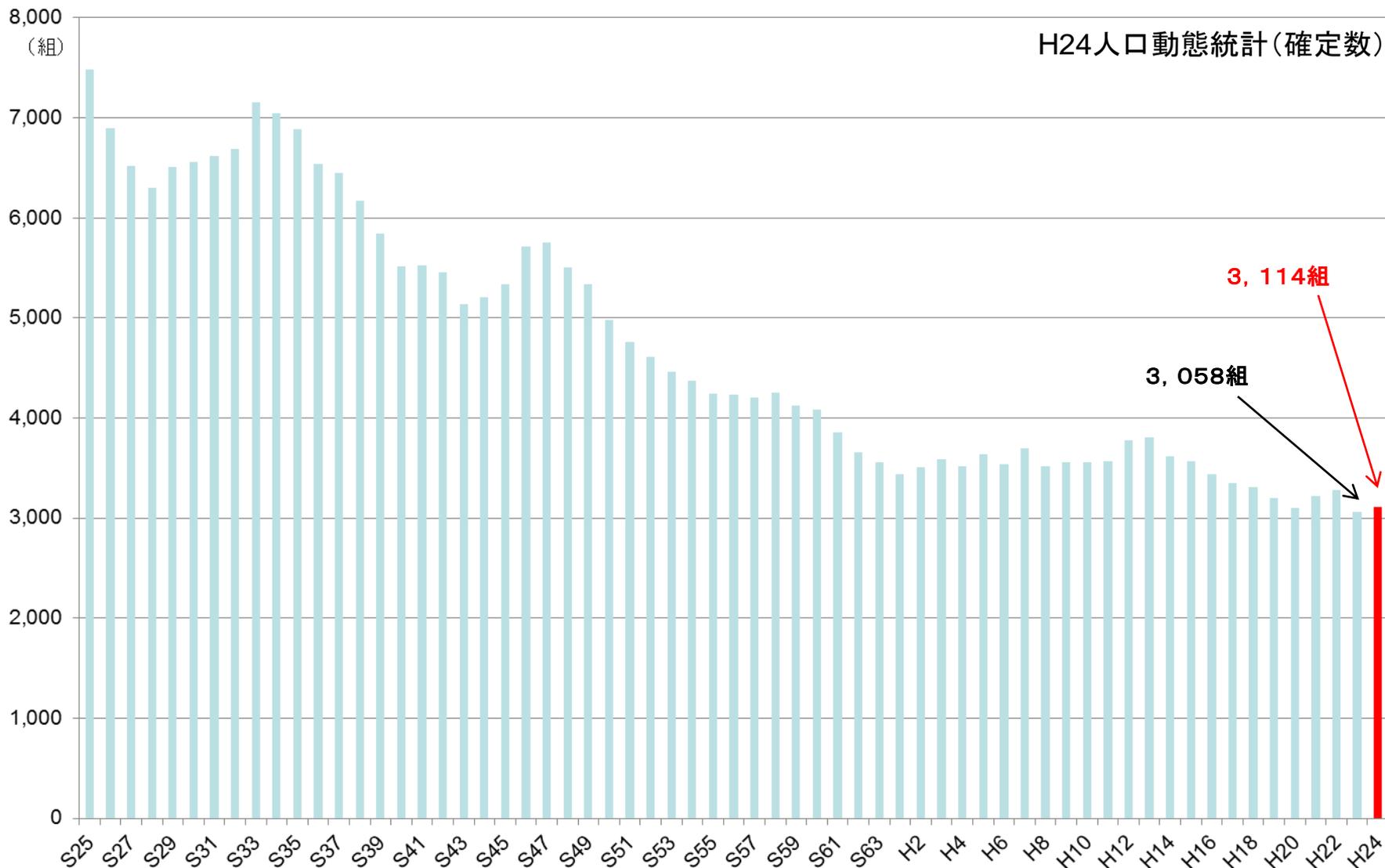
○0～19歳の減少 S55→H22 ▲41.9%



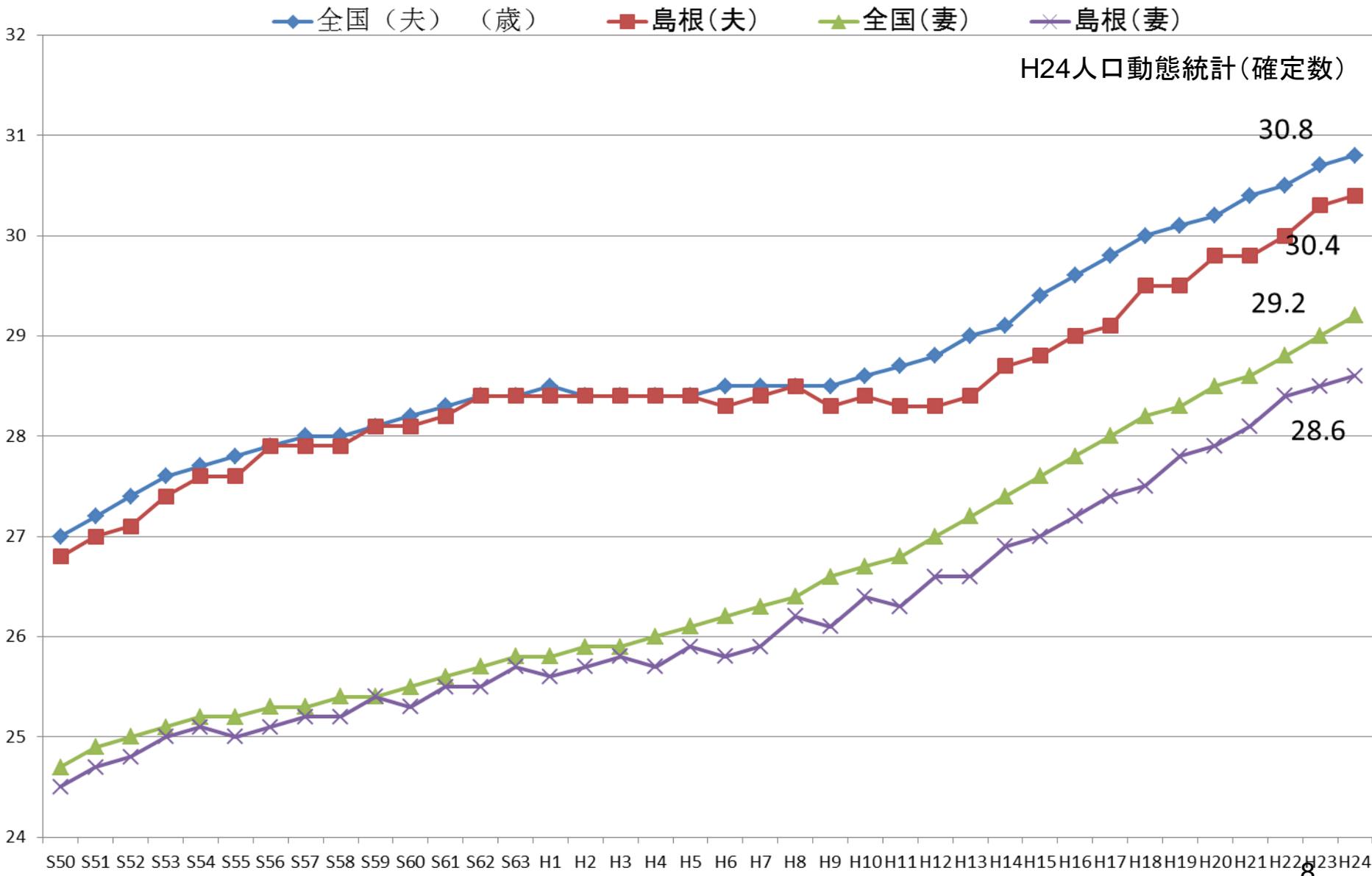
※20～39歳＝出産した母親の96%を占める年齢層(H22年)

■婚姻数の推移【島根県】

平成22年から2年連続で下降したが、平成24年は3,114組となり、前年度より上昇

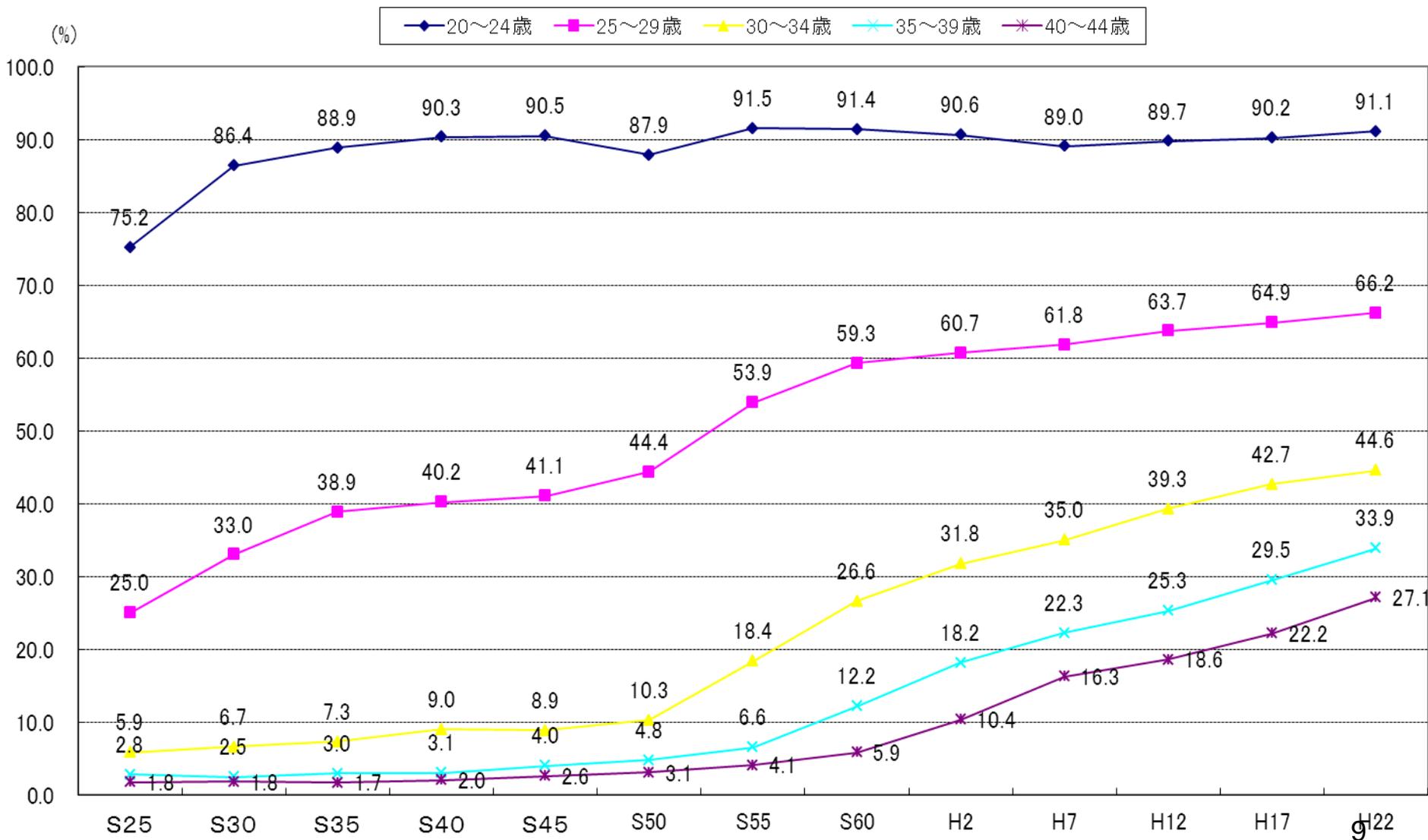


平均初婚年齢の推移【島根県・全国】



■ 男性年齢階級別未婚率【島根県】

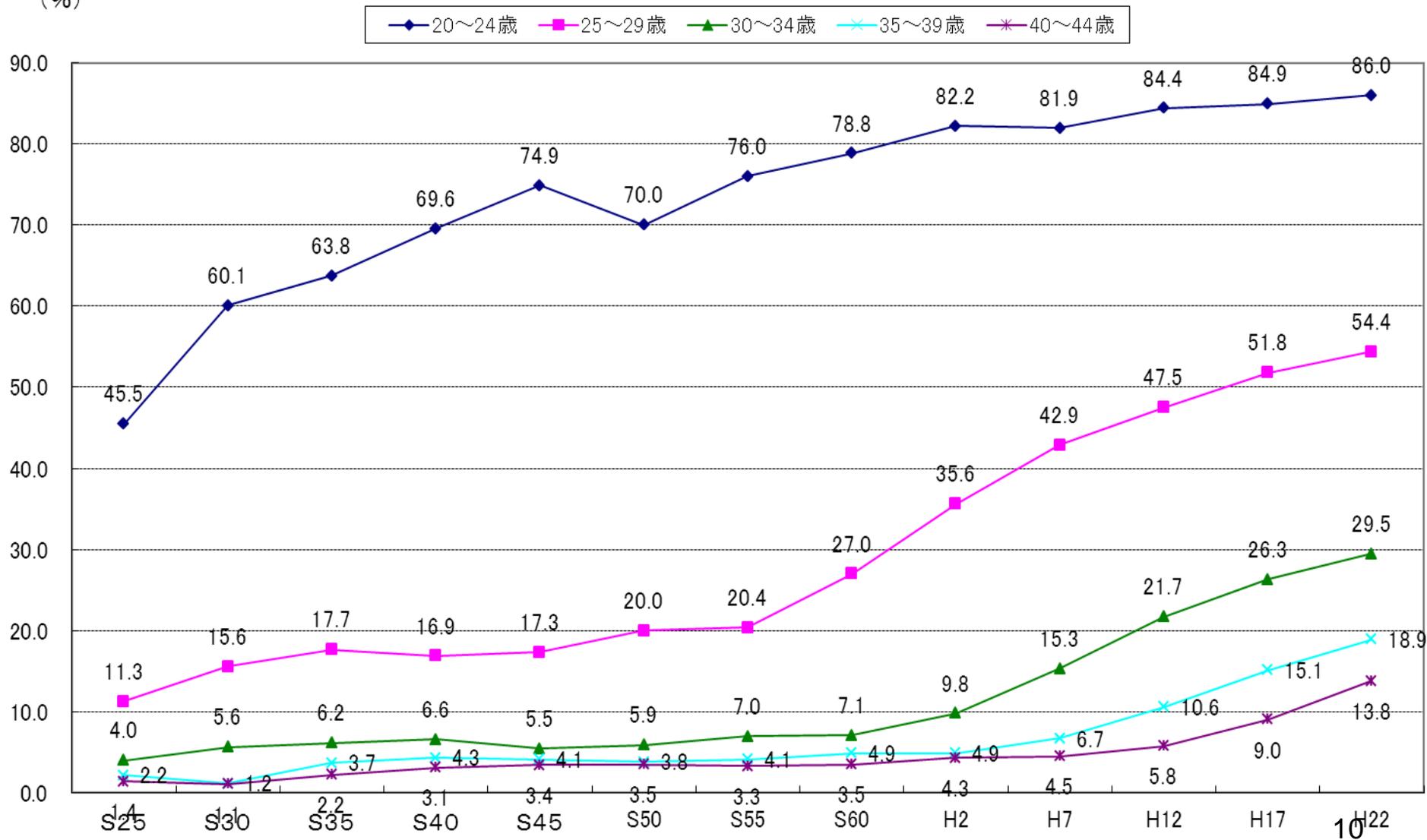
○25～29歳は3人に2人が、30～34歳は5人に2人が、35～39歳は3人に1人が未婚



■女性年齢階級別未婚率【島根県】

○25～29歳は2人に1人が、30～34歳は4人に1人が、35～39歳は6人に1人が未婚

(%)



■総数及び未婚者数の男女差

○25歳以上の階層では、男性未婚者が2～3,000人多い

(総数)

(未婚者数)

	(総数)			(未婚者数)		
	男性	女性	(男-女)	男性	女性	(男-女)
20～24歳	13,464	13,484	▲ 20	12,146	11,508	+638
25～29歳	16,779	16,347	+432	10,998	8,817	<u>+2,181</u>
30～34歳	20,414	19,231	+1,183	9,040	5,643	<u>+3,397</u>
35～39歳	22,758	21,685	+1,073	7,665	4,067	<u>+3,598</u>
40～44歳	19,583	19,187	+396	5,268	2,622	<u>+2,646</u>

■結婚に対する考え方

女性は、男性に対して仕事能力・将来性・親との同居など、多くの条件を同時に満たしていることを求め、門戸を狭めがち

	全 体	未婚男性	未婚女性
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	53.2%	48.7%	56.2%
なるべく早く結婚したい	25.9%	29.6%	23.5%
結婚する予定がある	7.6%	10.4%	5.6%
一生結婚するつもりはない	5.8%	4.3%	6.8%

「島根県少子化に関する意識調査(平成21年3月)」

■独身でいる理由

	全体	未婚男性	未婚女性
適当な相手にまだめぐり会わない	56.7%	58.2%	56.0%
自由や気楽さを失いたくない	23.6%	11.0%	31.9%
今は仕事(学業)にうちこみたい	21.5%	18.7%	22.7%
必要性を感じない	20.6%	17.6%	22.7%
結婚に魅力を感じない	17.2%	9.9%	22.0%
まだ若すぎる	18.0%	26.4%	12.8%
結婚資金が足りない	16.3%	29.7%	7.8%
経済的に余裕がなくなる	13.3%	23.1%	7.1%
異性とうまくつきあえない	12.0%	18.7%	7.8%

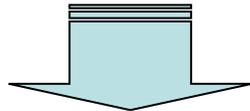
※未婚者で結婚する予定がない者を対象

■子育ての負担・不安感

■子育てをするうえでの負担や不安の有無：子どもがいる者対象

「非常に感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した率

総数	男性	女性
71.8%	70.6%	72.4%

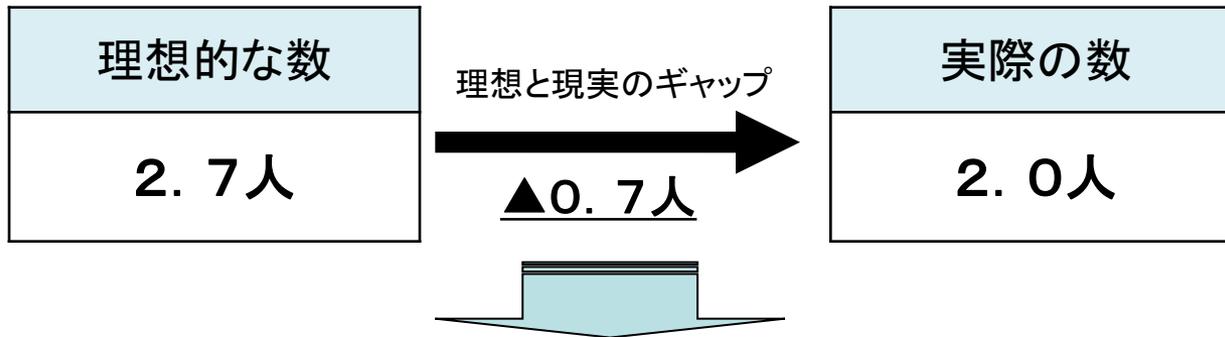


■子育ての負担や不安の内容

項目	全体	男性	女性	H15調査	H11調査
				全体	全体
子育てにお金がかかる	70.9%	76.1%	68.5%	69.9%	49.1%
親としての責任を果たすことができるか不安	37.6%	41.9%	35.9%	—	—
仕事と子育ての両立が難しい	31.7%	26.5%	34.1%	33.8%	14.9%
自分の自由な時間が持てない	15.2%	15.4%	15.2%	21.6%	6.8%
子育てによる体の疲れが大きい	13.1%	7.7%	15.6%	15.9%	—
子育てに自信が持てない	11.3%	6.8%	13.3%	15.5%	—

■子どもの数(理想と現実のギャップ)

■理想的な子どもの数、実際に予定している子どもの数



■「理想的な子どもの数」より少ない理由

子どもを育てるのにお金がかかる	60.4%
高年齢や体質などから出産が難しい	26.4%
子育ての肉体的負担が大きい	22.5%
子育ての心理的負担が大きい	16.5%
子どもを取り巻く社会情勢に不安がある	12.6%
自分(配偶者)の仕事に差し支える	12.3%
子どもの教育・進路に不安がある	10.2%

■ 少子化対策

○雇用の場の確保

○未婚化・晩婚化対策（結婚対策）

- ・ 島根はっぴいこーでいねーたー事業
- ・ しまね縁結び市町村交付金事業
- ・ 県直営事業（親の代理見合い交流会，企業の従業員を対象とした交流会）

○子育てしやすい環境づくり

- ・ しまね子育て支援プラス事業
- ・ みんなで子育て応援事業（こっころパスポート）

○仕事と子育ての両立支援（こっころカンパニー）